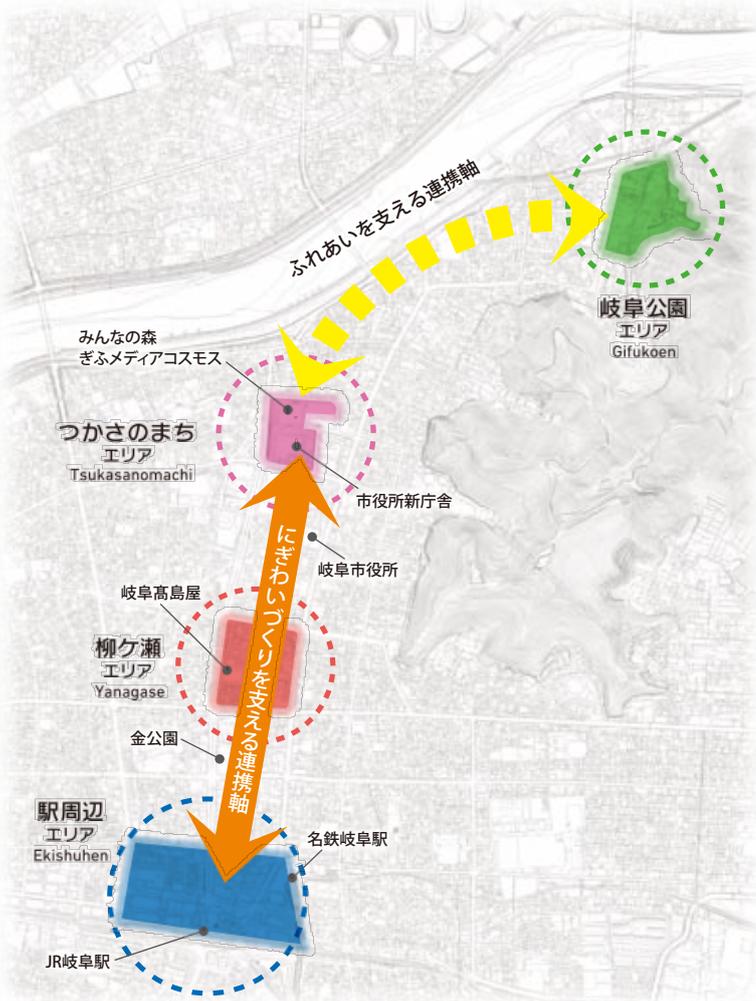


# エリア間の回遊性を高める連携軸

センターゾーンの回遊性を高めることで、4つの多様なエリアの個性が際立ち、これらの相乗効果によって都市の魅力も高まります。そこで、エリア間をつなぎ、ゾーンの骨格を形成する2つの連携軸の利便性の向上を図っていきます。



## にぎわいづくりを支える連携軸

駅周辺エリアからつかさのまちエリアに至る3つのエリアをつなぐ連携軸が、厚く広がりのあるにぎわいづくりを支えます。

## ふれあいを支える連携軸

3つのエリアをつなぐ連携軸から、さらに岐阜公園エリアに至る連携軸が、人、文化、知、そして歴史との多様なふれあいを支えます。

## エリア間の空間づくり

エリア間にある空間は人の流れの結節点として重要な機能を有しています。公共の用地として存在する空間についても、日常における憩いの場などの機能を持たせながら、人の流動や滞留などにも着目しつつ、長期的な視点で利活用について検討していきます。



# エリアマネジメント

センターゾーンを誰もが訪れたいくなるような空間とするには、都市機能を集積するだけでなく、人々のまちづくりに対する想いに裏付けされた様々な活動が展開されることも重要です。これらの活動を共に行い、また、支えることで地域の魅力づくりにつなげていきます。



## ぎふ信長まつり

中心市街地一帯で開催される岐阜を代表するおまつりで、様々な催しが行われます。



## サンデービルディングマーケット

手作りやこだわりの詰まった多くの出店によって彩られたマーケットが開催されます。



## 柳ヶ瀬ジュラシックアーケード

にぎわいのある商店街を創出するため、家族で楽しめるイベントなどが開催されます。

